

兵庫県立姫路東高等学校

令和6年2月19日発行

## SSH通信

R5-9(第39)号



## 「第3回 Girl's Expo with Science Ethics」を開催!

本校主催!

Girl's Expo ・・・ 女子を中心とした発表会 → 「理系女子の育成」を促進する Science Ethics ・・・ 「科学倫理」をテーマとする研究の発表会

令和6年2月12日(月・振休)に姫路市文化コンベンションセンター「アクリエひめじ」で、第 3回 Girl's Expo with Science Ethics を開催しました。今年度は、全国から小中学生や高校生、大 学生や企業が集まり、約1000人が参加しました。

Girl's Expo 基調講演「Science Needs Girl, Girls Need Science」 午前

講師:東北大学副学長 大隅 典子 氏

口頭発表(自然科学・科学倫理)





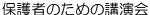


午後 高校生による口頭発表(自然科学・科学倫理) 高校生のポスター発表(自然科学・科学倫理)

小中学生のポスター発表 大学・企業ブース

サイエンスカフェ











「教育や経験は何にも代えがたい財産 ~外資系製薬企業での経験から~」

講師:バイオジェン・ジャパン株式会社コーポレートアフェアーズ本部 本部長

三井 貴子 氏

## <生徒の感想(一部抜粋)>

- 自分より年下の方もいて、考えもしっかりしていて、探究をするのに年齢は関係ないのだと思った。
- ・前日に先生が、「このイベントは、自分次第でためになったりならなかったりする」と言っていたので、意味のあるイベントにするために、しっかり話を聞こうという気持ちで参加しました。 \*\*\*ロの詳しい様子は
- あっという間に終わってしまったなと思います。来年は前に立っている側になれる ように頑張りたいと思いました。
- 大隅典子さんの基調講演がとてもよかったです。時間の関係で省略されたスライドの分のお話も全て伺い、自分の中ですべてを理解したかったです。
- ・高校生だけでなく大学生や中学生、企業や教授の方がいて、いつもの探究の発表と は異なった感じがして楽しかったです。もし可能なのであれば、もう少し多くの高 校の先生や生徒方を呼んで、同じように発表を聞きたいなと思いました。

当日の詳しい様子は 姫路東高等学校 HP 「SSH 活動記録」 をご覧ください。



「SSH 活動記録」

## 2 「令和5年度生徒研究後期発表会」を行いました

令和6年1月19日(金)に本校体育館で「令和5年度生徒研究後期発表会」を行いました。

午前 | 校外研修参加者 活動報告(オンライン)

- ① 東京博物館研修(1、2年次希望生徒参加) 国立科学博物館および日本科学未来館 訪問について
- ② 兵庫県南部地震と防災研修(1年次全員参加) 野島断層および人と防災未来センター 訪問について
- ③ 地方創生班(2年次生徒活動) 「太市の魅力フォトコンテスト」について
- 1年次生徒研究発表(1年次全員)

午後 | 2 年次生徒研究中間発表(2 年次理系生徒)

2年次生徒科学倫理発表(2年次文系生徒)

講評•助言(講師:神戸大学名誉教授 蛯名 邦禎 氏)





1年次は、9月から班ごとに研究してきたテーマについて、それぞれ発表を行いました。どのポスターにも表や図、写真等が用いられており、自分の言葉で説明しようとする姿勢が多く見られました。また、2年次理系生徒は自然科学をテーマとする研究の中間発表、2年次文系生徒は科学倫理をテーマとする研究の発表を行いました。どの班も活発な意見交換が行われていました。原稿に頼らずポスターをうまく利用しながら発表したり、聴講者の反応に合わせて説明する班も見られました。

発表会後に「令和5年度 第2回運営指導委員会」を行いました。この委員会は、本校SSH事業のより効果的な推進のために専門家の先生方からご指導・ご助言をいただく場として行っているもので、今年度は本校運営指導委員の5名の先生にご参加いただき、本校教員35名が出席しました。生徒研究後期発表会にもご参加いただいた運営指導委員の先生方からは、「年々レベルが上がっている。」「これまでの課題が改善されていた。」「生徒の発表すべて見たかった。時間が足りなかった。」など高い評価をいただきました。また、今後の本校SSH事業の推進に関するご助言をいただくこともできました。運営指導委員の先生方、ご参加いただきありがとうございました。